

第3回 生命文化誌セミナー

Artist lecture 田中浩也 Hiroya Tanaka

慶応大学SFC准教授（デザイン工学 etc.）， tENT

<http://mountain.sfc.keio.ac.jp/~tanakalab/>

“自然・即興・計算”

2008年11月25日（火）17:30-19:00

早稲田大学 先端生命医科学研究センター（TWIns）

50号館 2F 会議室



今回は、建築、メディアアート、デザイン工学など幅広い知識を動員して、自然とテクノロジーの関係性を探究して国内外で注目を浴びている気鋭のクリエイター、田中浩也さん（慶應大）をお迎えします。今までの作品をご紹介いただきながら、その旺盛な創作活動のモチベーション、科学とアート・デザインの関係性、生命とテクノロジーの境界面に関する観方などについてお話いただきます。どうぞお気軽にご参加ください。

田中浩也氏のプロフィール

1975年生まれ。京大工学部数理工学科卒，同人間環境学研究科修士課程終了，東大大学院工学系研究科社会基盤工学専攻終了，博士（工学）。東大助手，慶応義塾大学環境情報学部講師を経て2008年より同・准教授。久原真人氏とのアート・ユニットtENTのメンバーとしても活躍。

GISやGPS技術を用いた空間情報科学と，人間の環境知覚や理解・経験に関わる空間認知科学の接点に関心を持ち，それらを媒介する中間システムの開発を続ける。数多くの作品・論文を発表しており，経済産業省未踏ソフトウェアの天才プログラマー/スーパークリエイター賞，日本芸術学会DIVA奨励賞等，グッドデザイン賞など受賞多数。

<http://mountain.sfc.keio.ac.jp/~tanakalab/>

連絡先：岩崎秀雄（早稲田大学 理工学術院 先進理工学部，科学技術振興機構さきがけ）

hideo-iwasaki@waseda.jp

高橋透（早稲田大学 文学学術院 文化構想学部）

ttoru@waseda.jp

本研究会のページ

<http://www.f.waseda.jp/hideo-iwasaki/bioculture3.html>